

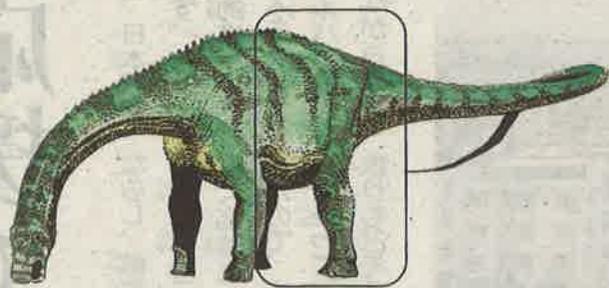
特集

バラバラが当たり前



発掘現場を上から撮った写真。骨の名前がわかったら、自分の体の骨をさすってみましょう。大腿骨と脛骨はわかるかな？ 恥骨は文字通りちょっと恥ずかしいところにある骨だよ

発掘写真には四角で囲ったところの骨が出ています(絵・ピヤンバーツオクト)



き伸ばして床に張り付けてみました。けっこうな迫力です。長さ155センチもある大腿骨。がっしりしたすねの骨(脛骨)も。たしかに前方がふくらんだ尾の付け根の骨。巨大な恥骨など。でも、きれいにつながってはいませんね。ちょっと考えてみてください。現在の東アフリカでゾウが死んだらどうなるか。ライオンやハイエナが肉と骨を分解し、さらに雨風や水の流れて骨はバラバラになり…。と



発掘現場で記念写真を撮りました

オピストコエリカウディア これは早口言葉になる。そう感じて以来、毎年講義で、3回唱えてもらっています。 皆さんも。セーの。オピ… オピ…オピ…！ ハイ良くなりました！ この名前は、「カウタ(尾)」の骨が「オピストコエリス(前が凸型)」であるというラテ

ン語にちなんでいます。つまり骨の特徴そのものの、勉強しやすい学名なんです。 さて、この恐竜は7千万年前のモンゴルにいた全長約20メートルの大型竜脚類。2018年、私たちはおそろしくその仲間と考えられる恐竜を掘りました。それは大仕事でした。その発掘現場の上から精密な写真撮ったので、実物大に引

恐竜調査隊

が行く

岡山理科大学恐竜学博物館館長 石垣忍



豆知識

人と科学の未来館「サイピア」(岡山市北区伊島町)で、この発掘現場の実物大写真の上を歩けます。岡山理科大学とモンゴルの共同調査の写真、私の使っていた道真や服まで展示中(29日まで)。プロトケラトプスの全身骨格も間近で見られます。新型コロナウイルスの状況により、休館になる場合があります。開館情報などはHPを確認してください。

動画も楽しもう



石垣忍館長のメッセージはQRコードから。

いろいろできれいにつながっている方が奇跡的なんです。さて、7千万年前。腐ってゆく恐竜。それに群がる昆虫。すごいにおい！誰が食べに来たんだろう？ 何でこういう埋もれ方なんだろう？ なんてあれこれ考えながら化石発掘は進みます。